

【オリコンサルグローバル 岸田首相に地下鉄運転シミュレーターを披露 フィリピン・マニラで】

岸田首相に地下鉄運転シミュレーターを披露

オリコンサルグローバル
フィリピン・マニラで

オリエンタルコンサルタンツグローバルは4日、フィリピンの首都の地下鉄建設現場を視察した岸田文雄首相に、運転士育成用の運転シミュレーターを披露した。シミュレーターは同社が実施する「フィリピン鉄

道訓練センター設立・運営能力強化支援プロジェクト」として、運転士の育成に活用する予定だ。

岸田首相は同国ハイメ・パウティスタ運輸大臣の案内で「フィリピン国マニラ



岸田首相が体験した運転シミュレーター（オリコンサルグローバル提供）

首都圏地下鉄」のCP101工区を視察。その際、運転シミュレーターを体験した。

マニラ首都圏地下鉄は、日本の政府開発援助（ODA）資金と無償資金協力で実施され、延長34キロ、2029年の開業を目指し工事が進行している。今回視察したCP101工区はマニラ地下鉄工区の最北端に位置し、4駅と一つの車両基地を含む。23年1月にはフィリピン初のトンネルボーリングマシンが発進した。

オリエンタルコンサルタンツグローバルは、これまでに同国国内で複数路線の鉄道の計画・設計・施工監理等を実施。国際協力機構（JICA）技術協力プロジェクトを通じて鉄道技術者の育成にも積極的に取り組んでいる。今後も同国運輸省と緊密に連携し、マニラ市内の渋滞緩和に向けて工事を推進する。